科目番号	53104	分類	専門科目 応用看護学領域	履修者	看護科学コース （看護管理者プログラム）	学年
科目名	看護管理学特論（質管理） （Nursing Administration：Quality Management）					1 配当ｾﾒｽﾀｰ 後期

担当者	○山西 文子　他１名	区分	必修	単位	2	時間数	30

授業の概要および目標	学位授与の方針との関連（%）	
【概　要】 医療福祉組織の質管理に必要な基礎知識を修得し、看護管理者として看護サービスの質向上を通して組織経営に貢献するための能力を向上させる。また、医療福祉組織における安全管理に関する基礎知識を修得し、看護管理者として医療安全文化を醸成するために必要な能力を向上させる。 【目　標】 1．医療福祉・看護組織に求められる質管理について説明できる。 2．質管理のために求められる看護管理者の役割をふまえ、看護サービスの質向上に向けた計画を立案できる。 3．医療福祉・看護組織に求められる安全管理について説明できる。 4．安全管理のために求められる看護管理者の役割をふまえ、看護組織における医療安全改革計画を立案できる。		1．看護管理学の継承・発展を担うために必要な研究能力
		2．臨床現場で「つかえる」エビデンスを「つくり」「つたえる」ことができる能力
	○	3．看護管理者として、臨地においてリーダーシップを取りながら、エビデンスに基づく看護マネジメントができる能力
	○	4．ヒト・モノ・カネ・情報等のシステム的管理能力の向上
	○	5．病院管理者の一員として管理能力を養い、病院経営に積極的に参加する姿勢

授　業　計　画

回	内　容	担当教員
第１回	本科目のガイダンス、経営と質管理① サービス・マネジメント医療の質管理	山西 他１名
第２回	経営と質管理② 看護サービス管理	
第３回	経営と質管理③ 看護サービスの質保証	
第４回	経営と質管理④ 第三者評価	
第５回	経営と質管理⑤ 質管理における情報活用	
第６回	経営と質管理⑥ 質管理における記録	
第７回	経営と質管理⑦ 質管理における研究	
第８回	経営と質管理⑧ 演習（看護サービスの質向上計画立案）、発表・質疑応答・まとめ	
第９回	組織の安全管理① 医療安全に関する取り組みの推移	
第 10 回	組織の安全管理② 医療安全の関連法規とガイドライン	
第 11 回	組織の安全管理③ 医療事故対応	
第 12 回	組織の安全管理④ 災害医療体制	
第 13 回	組織の安全管理⑤ 看護組織における医療安全文化	
第 14 回	組織の安全管理⑥ 医療安全における看護管理者の役割	
第 15 回	組織の安全管理⑦ 演習（医療安全改革計画立案）、発表・質疑応答・まとめ	

事前・事後学習	事前学習：テキストの該当箇所を予習する。 事後学習：講義資料、テキスト、参考図書等で復習し、課題レポートを提出する。 ※課題レポートはルーブリック評価にて採点し、フィードバックする。 ※単位と時間数に応じた学習時間（学生便覧参照）を参考に、主体的に取り組むこと。
評価の方法	課題レポート（40%）、演習の成果物（60%）によって総合的に評価する。
参考図書・資料等	○井部俊子（監修）. 看護管理学習テキスト 第3版 第2巻 看護サービスの質管理. 日本看護協会出版会, 2023. ○井部俊子（監修）. 看護管理学習テキスト 第３版 別巻 看護管理基礎資料集. 日本看護協会出版会, 2023. その他適宜紹介する。
備考	オフィスアワーについては、学生便覧を参照して教員と日程調整をする。